

企業経営をトータルサポートする 長野法人会報 December 2009 12



経営者シリーズ ● トップかく語りき

Hanroku Aihara

相原 範六氏

株式会社環境クリエーション
代表取締役社長



株式会社環境クリエーション
須坂市墨坂南一丁目20番3号
TEL 026-245-9400 FAX 026-248-1078
設立 昭和48年6月
資本金 2,000万円

社内で閲覧しましょー！

良い環境を創造し続ける会社であるために。

「親父が昭和48年につけた『環境保全』も当時としては珍しかったのですが、設立20周年を機に、私がこれからは創造の時代だと環境に『クリエーション』をつけました。環境の創造。今となれば本当に良い社名をつけたと思っているんですよ」

昭和48年廃棄物処理業として設立以来、管工事、上下水道工事、浄化槽工事などの工事部門を拡大。水処理施設、給排水設備、空調設備などの設計・施工・維持管理も手がける。

最近、工事現場などの仮設トイレや樹脂製養生板、フェンス、看板などのレンタル事業部門も始めた。仮設トイレは業界初の殺菌済みで、搬入から汚物処理、搬出、洗浄・殺菌までフル装備でレンタルする。清潔さを求めるお客様ニーズに応え評判は上々。受注も増えつつあるという。

「長く合併浄化槽工事を主体にしてきましたが、下水道の普及がかなり進んだので、排水管のメンテナンスなど維持管理部門や新規事業にも力を入れていこうと。長野県は汚水処理人口普及率が94%と全国平均を大きく上回り、全国6位の高さなんですよ」。

今年9月同社は「エコアクション21」認証を取得した。これは中小企業、学校、公共機関などが環境への取り組みを効果的・効率的に行うために環境省が策定したガイドラインに基づく認証・登録制度。環境に関わる企業として「導入しないと自信をもってやっていけない」と取り組んだ。光熱水費や一般廃棄物の削減、グリーン購入の促進、工事現場での環境配慮活動などの徹底に努める。

「厳しい経済環境のなか導入経費

も大変でしたが、環境の会社として自信をもって事業展開していくためには必要だと。導入メリットは対外的な信頼の向上と、社員の意識改革です。策定した環境方針に全員一丸となって取り組み、光熱水費などの経費削減も数字に明らかに現れてきています。その点でも導入して良かったと思います」

東京の美術学校でグラフィックデザインを学び、印刷製版会社でカラー製版を手がけていた経歴を持つ相原社長。景観に配慮し、暮らしや住まいの環境づくりで人と人との心のつながりを深める「環境デザイン」の分野にも興味を持つ。「ゆっくりにできるようになったら油絵を描きたい」という夢はまだしばらくお預けになりそうだ。

回覧